



2024年5月10日

各位

会社名 N I T T O K U 株式会社  
代表者 代表取締役社長 笹澤純人  
(コード番号 6145 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員管理本部長 藤田由実子  
(TEL 048-615-2109)

## 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた当社の対応について

当社は、資本コストや株価を意識した経営として、資本コスト経営を導入しますので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 現状認識

当社グループは、2027年3月期連結売上高500億円を中期的な目標として掲げ、ユーザーの競争優位性の向上に資する一貫生産ラインを提供する「ラインビルダー」として、SDGs、脱炭素、デジタル化、グリーン化など、社会課題の解決を通じた持続可能な社会の実現と企業価値の向上に努め、製造設備、研究開発及び人材等に対する投資に重点を置いて参りました。

2024年3月期は、ROIC及びEBITDAマージンは改善したものの、PBRは1倍割れの水準にあります。

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
売上高 (百万円)	27,492	22,046	28,121	29,461	30,803
営業利益 (百万円)	2,484	1,356	2,885	3,096	4,164
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,120	1,247	2,308	2,224	2,744
WACC	6.2%	6.7%	7.8%	7.7%	6.5%
ROIC	5.9%	3.0%	6.0%	6.0%	7.0%
EVAスプレッド	-0.3%	-3.7%	-1.8%	-1.6%	0.5%
EBITDAマージン	11.0%	9.4%	13.9%	13.4%	16.6%
PBR	1.72	1.89	1.40	1.47	0.90

#### 2. 資本コスト経営の方針

この度、2024年4月17日付の社長交代に伴い、新たな経営体制に移行いたしました。成長を加速させるため、資本コストや株価を意識した資本コスト経営を2025年3月期より導入

いたします。

当社グループは、加重平均資本コスト（WACC）を6～7%台と設定し、ROIC10%以上、EBITDAマージン15%以上を中期的な目標に掲げ、優秀人材の確保・育成やM&Aを含む生産能力・収益力の増強に取り組み、EVAスプレッドを意識した資本収益力の向上を図って参ります。併せて、資本政策についても見直しを行い、下記の株主還元方針を設定いたします。新体制のもと、事業成長のみならず、資本コストや株価を意識した経営の実現に取り組んで参ります。その一貫として、当社は資本収益性の指標を役員報酬制度に反映させるとともに、譲渡制限付株式報酬制度を導入し、株主の皆様との一層の価値共有を図って参ります。

なお、当社グループはPBRの向上も意識し、上記施策への取り組みとともに、投資家および株主との対話を重視し、IR説明会や個別ミーティングを通してサステナブルな企業価値創造に向けた情報発信を行って参ります。

### 3. 株主還元方針

連結配当性向 : 30%以上
----------------

これに伴い、2025年3月期の年間配当金は42円（前期比8円増）の見通しとなります。

以 上